

広 報

# なごしま11

2006  
No.8 平成 18 年



## 古墳時代へタイムスリップ

古墳まつりで太古の生活に挑む子どもたち。  
『昔の人は大変だったんだ。マッチやライターなら・・・』

# きめ細かな声を 町政に



## 川床会場

10月3日 川床コミュニケーションセンター

### ●招魂祭開催時の対応について

**Q** 杉ノ段で毎年、招魂祭が実施され1000人以上の人でにぎわっている。トイレはあるが老朽化しており足洗い場もない。公民館も開放するが後始末が大変である。何か方策はないか。

**A** 30年以上前に整備した。老朽化している。招魂祭では小学生の相撲もあり足洗い場の整備も検討する必要がある。(助役)

**A** 公民館の開放はありがたい。来年度からは簡易トイレの設置等、社会福祉協議会とも検討する。また足洗い場についても検討したい。(町民福祉課)

**A** 杉ノ段は長島町の交通の要所である。五差路から鷹巣までの道路を約2000万円かけて測量する。県道改良など道路の整備も進めていく。また、観光事業としての風車を含めた公園整備なども研究していく。(町長)

### ●健康づくりについて

**Q** 基本検診の自己負担が1、300円になったが、軽減措置はないのか。

**A** 昨年の合併協議会で個人負担が1、300円ということに決定した。低所得の方には軽減措置をとる。対象者には通知する。(保健衛生課)

**Q** 昨年、健康教室に参加して運動や食事に気をつけてコレステロールが低下した。町民の健康増進のためにも、また実施していた

だきたい。

**A** 個別健康教室で、約半年間で10人程度が参加した。旧東町の事業である。18年度の計画もあると思うので案内を行いたい。(保健衛生課)

### ●高齢者福祉について

**Q** 防災無線の点検はどうなっているのか。先日台風で停電した時に防災無線が聞こえず、一人暮らしの高齢者などは電池の交換もできない。高齢者の所だけでも定期的な点検はできないか。

**A** 主管は総務課なので連絡をして欲しい。現在、定期的な点検等は行っていない。(企画財政課)

**A** 平成19年度から福祉事務所を開設する。人件費等で3000万円程度の経費節減ができる。節減できた分で、きめ細かな福祉サービス(独居高齢者の訪問)などを実施したい。(町長)

### ●少子化・教育問題等について

**Q** 少子化が進んでいるが、どのような問題があるか。対策のアイデアは何かないか。(町長)

**A** 学校以外に地域に子どもが遊ぶ所がない。

**A** 働く企業や住宅がなくて、若い人が出て行く。

**A** 川床診療所の隣が町有地なので活用方法を検討している。また、長島高校跡地についても県の施設であるが、企業誘致も含め活用を研究している。(町長)

**Q** 劇団飛行船が今年から来ない。そのような大規模なものではない。そのような良いから、各地域で親子で、無料で参加できる情操教育が

できないか。

**A** 自主文化事業にも予算は確保してあるので、主管の社会教育課に要望があるということを伝える。(企画財政課)

### ●その他について

**Q** 韓国との姉妹都市交流は継続するのか。

**A** 韓国吉祥面と姉妹都市交流を行っており、今後も継続していく。平成19年度に交流事業を予定している。(企画財政課)

**Q** 地域に婦人会がないところが多いが、原因は何だと思っか。(助役)

**A** 婦人会の対象者となる人自体が少ない。

**A** 仕事を持つ人が増えて、若い人は加入しない。

**A** 会長などの役をするのが大変である。

**A** 黒之瀬戸大橋駐車場付近を改修して、朝市や特産品販売等を計画している。平成19年度から整備をしたい。ブースを設けて、各団体が運営して欲しい。九州新幹線全線開通時の観光ルートとしても売り込みたい。(町長)

## 鷹巣会場

10月4日 長島町開発総合センター

### ●スポーツ活動について

**Q** スポーツ少年団のナイター使用が有料になった。また、グラウンドや駐車場入口も整備されていない。なんとかならないか。

**A** 使用料等については合併協議の中で受益者負担を求めることに

女性の声を町政に反映させようと「女性の声を聴く101人の会」を発足し、10月3日から11日までの5日間、町内の5会場で初会合を開催しました。

同会の会員には公募の18人と行政推薦の88人が委嘱されました。

会合では、川添町長が「男性社会では気づかない、きめ細かな声を町政に届けてください」とあいさつ。続いて谷村良文企画財政課長が新生長島町の財政状況やこれまでに見えてきた合併効果など説明した後、会員からの発言を求めました。

どの地区の会合でも会員から、問題や学校教育、高齢者福祉などについての提言や意見が出されました。

女性の声を聴く101人の会の主な内容を掲載します。

**Q** 女性からの提言・意見、行政からの質問  
**A** 行政や女性の回答  
 ※II会合終了後、対応済みの内容

なった。減免等については企画財政課とも協議して検討したい。(社会教育課)  
**※**スポーツ少年団の使用料については、規則を定め11月1日から無料になった。

**A** グラウンドの整備状況は鷹巣が最低である。数億円使ったの整備は必要だと考えている。補助事業等を導入して早く改修したい。駐車場のポールや街灯については至急対応する。(社会教育課)

**A** 鷹巣のグラウンドについては地区内でも状態が最低であり、必要最小限の整備は必要であると考えている。整備に有利な事業の導入や本年度策定する町総合振興計画でも検討したい。(町長)

**Q** ぶりっジマラソンはどうなるのか。

**A** 合併協議の中で、旧東町のぶりっジマラソンと旧長島町のトライジョギングを一つにまとめることになった。コースは指江を使い、名称を変えて第1回目の大会として2月に実施する。(社会教育課)

面がある。適材適所での配置をお願いしたい。  
**A** 合併の条件が現在のようなら庁方式であり、合併前のように両方でやると効果はでない。行政改革委員会でも検討している。現時点では機構を変えるのは性急ではないか。住民の要望等も出てこなければ難しい。合併の痛みについてもご理解いただきたい。(町長)

**Q** 職員削減されるので職員採用はないかと思っていたが、採用試験がある。必要があるのか。

**A** 採用については、消防などの特殊な職については減らせない。一般行政職についても現在135人いるが同規模団体では110人程度が適正であるが、8年間で35人削減して100人程度にした。17、18年度で20人減少した。急激な減少では支障があるので、年代や職員構成を考慮して若干名の採用は行う。(町長)

**Q** 保健衛生課などに臨時職員が入ってきているが、必要なのではないか。

**A** 臨時職員の費用については、補助金がきたり、保健師や看護師などの専門職である。(町長)

**A** 旧両町の合計よりは少ない人数で両町を見ている。ご理解していただきたい。(保健衛生課)

**Q** 子育て・教育について  
 幼稚園は延長保育で非常に助かっているが、小学校になると学童保育はない。川床や平尾では実施しているの、鷹巣でも何とかならないか。  
**A** 平成19年度から立ち上げた

い。町民福祉課とも連携して研究している。国が「学校で預かる」ということも示しており、動向を見極めて対処したい。(教育長)

**A** 教育委員会とも連携をとりながら、小学校で実施するのか、保育園で実施するのか検討していきたい。(町民福祉課)

**Q** 鷹巣小学校の廊下は、雨の日は結露がひどく、歩けない。改善をお願いしたい。

**A** 鷹巣小学校が一番古い。学校については耐震優先度調査を実施して、優先度を見て改修していく時間がかかる。廊下については教育委員会で調査し、対応したい。(教育長)

**Q** 高校・大学に進学すると、経済的負担が増える。長島高校も廃校になる。下宿や寮を利用すると、教育費が非常に高くなる。補助制度などはないのか。

**A** 長島高校が廃校になり、出水や阿久根などの高校に進学すると、経済的負担は大きくなる。町には奨学金制度があるので活用して欲しい。予算も増額してある。(教育長)

**Q** その他  
 旧長島町では、畜舎の建築などに40%の補助があった。旧東町ではなかったが、合併してどうなったのか。同様の助成制度はないのか。

**A** 他の業種(みかんやジャガイモ、ブリ)との均衡を考慮して、東町では実施していなかった。新長島町でも実施していない。農協の制度等もあるので利用して欲しい。

い。(町長)  
**Q** 健康体操のグループ活動をしているが、以前は無料だった開発センターの会場使用料が有料になった。  
**A** 合併を機に見直して、受益者負担を求めようになった。使用料の金額は条例で定めている。使用料については、近隣市町の事例も研究して対応したい。(企画財政課)

**Q** 町税の収納率91・06%は低いのではないかと。払わなくても町の財政運営がやっつけていけているのであれば、払わない人が増えるのではないかと。

**A** 納税は国民の三大義務であるが、諸々の事情で未納が発生する。両町で8000万円の滞納がある。滞納整理には差押等もあり得ると考えている。納税については皆さまのご理解とご協力をお願いしたい。(助役)

**Q** 災害による被害については、補助が出るのは40万円以上とのことであるが、そうなのか。

**A** 災害の被害については一定の基準を設ける必要があると考えており、個人の財産にかかる部分は40万円以上の場合に対応している。ただし、公共的な部分に対しては40万円以下でも対象である。(町長)

**平尾会場**  
 10月5日 平尾憩いの家

**Q** 生ごみの問題について  
 生ごみの収集が月曜日を含め



←平尾会場の会合風景

て週2回あるが、月曜日はハッピーマンデーなどで休日になることが多く、休日になると収集されない。対応はないのか。

**A** ごみ収集については、年間計画を立てて運営している。祭日については業者とも協議して来年度計画作成時に対応したい。(保健衛生課)

**Q** 分別収集(リサイクル)について、旧東町・長島町で実施状況に差はないのか。資源ごみについては還元金もあるので徹底するべき。また、リサイクル強化月間等の運動もして、町民の意識高揚を図っていただきたい。

**A** 3、4年前までは、分別が良くていなかったが、その後町民の皆さんにご理解いただいで改善されている。収集業者からのクレームもない。また、還元金もかなりの金額になっている。今後ともご協力をお願いしたい。(保健衛生課)

**Q** 現在のリサイクル対象でない品目(小さな紙箱など)についても、リサイクルの資源ごみとして出している。リサイクルできるものはリサイクルすべき。分別についての説明会を再度公民館ごとに行えないか。

**A** 小さい紙箱は分別品目としてお願いしていないので、通常は燃えるごみとして処理されている。地域からの声があるということで検討したい。また、業者にも資源ごみの処理の流れを確認して、分別できるものは資源ごみとして出しているのか確認したい。(保健衛生課)

**Q** 生ごみ処理機の購入補助について教えて欲しい。

**A** 保健衛生課か総合管理課に購入後3カ月以内に領収書を添えて申請していただきたい。電動生ごみ処理機の場合は半額もしくは2万5000円のいずれか安い金額が補助される。コンポストの場合は1基当たり2、500円を助成する。(保健衛生課)

**Q** 平尾川床線で、ごみの投げ捨てが目立つ。看板の設置をお願いしたい。

**A** ごみが捨てられる場所はある程度決まっている。ご指摘の道路については確認して対応したい。(保健衛生課)

**Q** きれいな場所にはごみは捨てにくい。住民の意識の向上も大切であると考えたい。(企画財政課)

**Q** 指江の風車下の公園の管理および遊具等の設置はできないか。  
**A** 主管は水産商工課であるが、利用者があるのであれば、簡単な遊具なら設置できるのではないかと。(企画財政課)

**Q** 夏の奉仕作業として指江庁舎の職員で草払いをした。また旧長島町の過疎計画で遊具設置については計画してある。(助役)

**Q** 遊具設置の計画については担当への引継ぎを行う。施設の規模については検討する(町長)

**●新生活運動等について**  
**Q** 以前、冠婚葬祭等の簡素化運動があったが、現在の行政の考えを聞かせて欲しい。合併を機に一定の線を設けられないか。  
**A** 新生活運動が定着しなかった背景には、結婚式など町民自身が望まないものがあつたから。一部地域で実施している例もあるが、全町でもう一度実施するのは、相当なパワーが必要になるし、困難であると考えたい。(社会教育課)

**Q** 成人式の服装を着物以外にできないか。着物の場合は経済的負担が大きい。  
**A** 成人式は1月4日に実施する。服装については行政で制限できるのか、という問題がある。根拠はない。逆に商店からの苦情が来る。行政で決めるのは難しい。(社会教育課、教育長)

**Q** 参加する新成人に任せて判断させるのもひとつのやり方ではないか。(総務課)

**●子育て・教育等について**  
**Q** 平尾地域は保育園から中学校までずっと一緒のメンバーである。他の学校との交流を増やしていただきたい。  
**A** 交流学習は田尻小と汐見小で既に実施している。平尾については、近い鷹巣地区の学校と合同学習などを計画できれば良いと考えたい。平成19年度からは「長島版郷中教育」を実施して大人数の中で切磋琢磨していけるような機会を作っていきたい。(教育長)

**Q** 高校跡地の利用については、どのように考えているのか。  
**A** 長島高校跡地の活用は、非常に重要な問題である。県の施設であるが、企業誘致等も含め跡地利用について研究する。知事にも要望・提案していく。(町長)

**●食生活改善推進員の活動について**

**Q** 食生活改善推進員をしているが生かせる場があまりない。料理実習などを行っても参加者が少ない。補助金はあるが、材料代までの負担はできない。地域に向いの健康づくりや料理実習などでもできるので、人集めに行政も協力して欲しい。また、開催日や時間も考慮して欲しい。  
**A** 保健係とも話をして、行政サイドからの案内・紹介も行いたい。日時等も考慮したい。(保健衛生課)

**●材料代などの費用負担については、現在、行政改革で補助金等も含めて全てについて見直しが進められており難しいと考える。(企画財政課)**

**●行政改革は全てを縮小するというわけではない。行革により浮いたお金で新しいこともやれるようになる。(町長)**

**●その他**

**Q** 小児科医が阿久根市、出水市にしかない。専門医なので長島に来て欲しい。  
**A** 現在、小児科医を要望しており、平成19年4月に間に合うよう努力する。(町長)

**●指江会場**

10月10日 役場指江庁舎

**●ごみの問題について**

**Q** 生ごみの減量化を一生懸命やっている。合併後の燃えるごみの収集が週2回になったが、ど

# 女性が主役

れくらいの予算がかかっているのか。

**A** 燃えるごみの40%は生ごみ。平成17年度で約1億6000万円、平成18年度予算は1億5155万円。旧両町で2160トンのごみが出ている。運搬経費を含めると1トあたり64円を超える処理費がかかっている。(保健衛生課)

**Q** ごみの減量化やリサイクルに取り組んでいるが、週2回の燃えるごみの収集は必要なのか。財政は圧迫していないか。

**A** 出水地区内で週2回の収集をしていなかったのは、旧両町だけであった。夏場だけでも2回収集をして欲しいとの要望があった。費用もそれほどかからなかった。(保健衛生課)

**Q** 週2回収集することにより、ごみの増加につながらないか。

**A** 減量化、リサイクルの意識も高まっており、ごみの量が大きく増加することはないと考える。平成18年度は平成13年度の5%減を目標にしている。平成20年度には野田にリサイクルプラザもできる。今後、分別の徹底にご協力を願いたい。(保健衛生課)

**●高齢者福祉等について**  
**Q** 老人クラブで土地を借りて花を育て、沿道に植えていたが、今年土地が借りれなかった。このような取り組みについての考えはないか。

**A** 生きがい対策事業として花の苗を育てていただき、老人クラブに年2回無料配布していた。合併

後に老人クラブの数が39に増えたため困難になり、実施していない。今後、検討したい。(町民福祉課)

**A** 合併前には実施していたが、合併後になくなったもので、続けて欲しい事業等があればどんどん提案して欲しい。財源なども研究していきたい。(町長)

**Q** 民生委員で弁当と紙オムツを配達していたが、合併後は委託料を払って業者に配達させていると聞く。民生委員としても何か仕事がないと訪問もなくなるので、オムツだけでも再考して欲しい。

**A** 紙オムツは在宅介護支援センターに、安否確認を含めて委託している。配布の方法については、再度検討したい。(町民福祉課)

**Q** 長島高校の跡地を利用して障害者の作業所はできないか。働ける喜びが得られるし、少しでも賃金が出れば、より一層良いと思う。

**A** 作業所としては、場所が大きいのので、他の場所を検討したい。跡地については雇用対策として企業や学校等に利用して欲しい。10月17日に知事に直接話もする。跡地の活用は長島町にとって大きな課題であると考えているので、全力で取り組む。(町長)

**●子育て・教育について**

**Q** すばらしい温泉があるが、子どもの温泉でのマナーが悪い。親や周りの人も注意をしない。観光客なども利用するので家庭や学校での教育も必要ではないか。

**A** 公的施設の温泉が2カ所あり、民間に委託している。苦情

があったことは連絡して指導をす。(企画財政課)

**※注意書きを掲示した。**

**Q** プール教室の参加者が少なかった。開催時間が早く送迎などもできなかった。参加しやすい時間設定などを考慮して欲しい。

**A** 旧両町間で事業のやり方が違い、調整がなかなか難しい。本年度の時間設定は、確かに不便であったので来年度からは改善する。(社会教育課)

**Q** 長島高校も廃校になると、親の経済的負担も大きくなる。医療費や給食費、教材費など幼稚園から中学校を対象にした支援策をお願いしたい。

**A** 給食費については、既に補助がしてある。教材費についても受益者負担ということでご理解をお願いしたい。町の教育支援策として、奨学金制度がある。高校で月2万円、大学で月4万円である。進学説明会などでも紹介するので利用して欲しい。広報などでも掲載していきたい。(教育長)

**A** 奨学金の財源である基金の増額も検討して、充実させていきたい。(町長)

**Q** 将来、食糧難の時代が来ることも予測されている。次世代の子どもたちのためにも食育にも関心を持っていただき、町でも推進していただきたい。

**A** 17年度に汐見小で県の指定を受けて「地産地消」の食育研究会を実施した。長島町は県下に先駆けてやっている。今後も続けていく。また、食に関心を持つことで

健康が維持できて、医療費の抑制につながるのではないか。(教育長)

**●災害後の対策について**  
**Q** 災害によって川の土手が崩れたり、側溝が詰まったり、海や港に流木やごみが流れてきたりしている。対策はないのか。

**A** 豪雨で災害が多数発生した。道路や河川など公的な施設については、約2億8000万円の補正予算を組んだので対応している。小さな側溝などについては地域の方々で対応して欲しい。港については、管理が町なのか県なのかということもある。全てを処理するのは予算的にも困難。潟港については予算化してある。(企画財政課)

**●観光について**  
**Q** 小浜海水浴場が整備されていない。危険箇所もある。駐車料金も取っているのだから改善して欲しい。

**A** 小浜海水浴場は指定管理者制度により民間で管理しているが、十分な管理ができていないのかもしれないので確認する。また、施設も老朽化しているので19年度で整備できるように県にも要望している。(企画財政課)

**●その他**  
**Q** 旧東町は集落の数が多。集落合併についてはどのような状況か。経費節減にもなると思う。

**A** 旧両町間での情報交換が活発になってきており、1、2年後にはお互いの良い所を取り入れて良くなっていくのではないかと考え

獅子島会場の会合風景



◎今後の対応

女性の声を聴く 101 人の会で出された提言や意見で、実施できるものについては早急に対応し、重要な案件については町議会等に提案されることとなります。

ている。合併については役場で強制するものではない。しかし田尻では合併の話が出てきている。(社会教育課)

Q 納税報奨金や記念品は廃止して、税金を安くできないのか。

A 納税報奨金については集落の財源にしている所があり、なくすと運営に支障が出たり別の補助金が必要になることが考えられる。平成18年度は納税額の3%だが、平成20年度からは2%になる。記念品は完納した人に配布している。一つ290円である。(社会教育課)

■獅子島会場

10月11日 獅子島アイランドセンター

●片側港のトイレについて

Q トイレについて早急に対応することのことであったが、どうなっているか。

A 片側港については県管理の港湾である。対応するためにさまざまな事業の適用について研究したが、平成18年度は他のハード事業もあり計画できなかった。もう少し時間をいただきたい。(企画財政課)

A 県管理港というよりもあり時間をいただきたい。平成19年度は獅子島を化石の島としてPRできる予算を優先したい。トイレについての事業は引き続き研究して、出来るだけ早く対応したい。(町長)

●ごみの問題について

Q 指定ゴミ袋が御所ノ浦や湯ノ

口集落では販売していない。高齢者が手に入れるのが大変なので、良い方法がないか。

A 衛自連でも協議して検討する。(保健衛生課)

A 郵便局や公民館長が取り扱えるようにするなど、研究する必要がある。(町長)

※御所ノ浦では、福山商店で販売を始めた。

●高齢者福祉の問題について

Q 獅子島でデイサービスはできないか。また、温泉利用券の有効利用方法はないか。

A 昨年実施した。改善点としてはバスを前日に獅子島に渡しておくべきだった。(町長)

A 昨年実施した老人健康づくり大会などを実施したい。温泉利用については、各集落ごとにバスで送迎して利用していただけるよう計画したい。(町民福祉課)

●学校教育について

Q 学校統廃合について、現状はどうなっているのか。

A 学校は地域の核である。統廃合については地域から声を上げて欲しい。町としても前向きに取り組める。(企画財政課)

A 統廃合については獅子島からの声が聞こえてくる。やはり小規模校ではスポーツなどに制限がある。地域も大事であるが、子どもたちのことも考えて声を挙げて欲しい。(町長)

Q 幼稚園・小学校・中学校を一貫教育として現在の獅子島中でやれないか。

A 獅子島をモデルに統廃合につ

いてやって欲しいとの声はある。学校跡地についても体育館はそのままで使用できるし、校舎は住宅等として活用できると考える。(町長)

Q 片側小の統合のときは大変だった。獅子島の小学校は1校にする計画だったがうまくいかなかった。子どもの教育を考えるとやはり統廃合は必要ではないか。

(助役)

●フェリー代等の補助について

Q 離島である獅子島住民にとってフェリー代の負担は大きい。荷物代もかかる。支援策はないか。

A 燃料代の高騰もあり料金値上げの申請がある。町からは住民の負担が増えないよう回数券制度の導入を要望している。(企画財政課)

Q 通勤にニュー新生あづまを使っているが、日曜日が連休で不便である。また朝夕だけでなく、増便はできないか。

A 補助航路(県75%、町25%)であり運行回数などのサービス基準が決まっている。調査してみた。(企画財政課)

※日曜日の運航を開始した。

●獅子島架橋について

Q 獅子島架橋は本島の人は興味もないかもしれない。また、橋がなくても何とかなっている現状で、住民のやる気もないように感じる。しかし、少子高齢化がどんどん進む10・20年後を考えると、今、声を上げなければ架橋は無理ではないか。

A 10月10日に架橋期成会を開催

した。10月17日には知事陳情も行う。11月には国にも陳情に行く。国会議員、県議会議員を含めた協議も平成17年度に実施しており、今後も行いたい。甌島に橋が架かると、残りは獅子島になる。何とか甌島の次に架けられるよう運動していく。(町長)

A 獅子島架橋期成会は平成6年からの活動だが、甌島は架橋まで30数年かかったと聞く。粘り強く運動していくことが大切だと考える。(企画財政課)

●その他について

Q 黒崎の港に荷揚げ場所がないので整備をお願いしたい。併せて防波堤も延長して欲しい。また、道路で割れている箇所があるので修理して欲しい。

A 調査して着工できるようにする。(町長)

Q 自営業の人が多いので、理想ではあるが、空いた時間に自宅でできる仕事があればよいと思う。

A 雑魚を使つて特産品ができればと考えている。(町長)

Q 獅子島の巡回バスは、火・木・土だけの運行であるが、毎日運行できないか。要望もある。

A 診療所の患者送迎用バスを利用しており、休診日のみの運行となっている。月・水・金については患者送迎に使用しており難しい。将来的にはスクールバス、巡回バス、診療バスの一体的な運行についても研究していきたい。(企画財政課・町民福祉課)



3県から多数の参加者を集めて開催された推進地方大会



# 3県架橋を実現させよう

## 九州西岸軸構想推進地方大会

島原・天草・長島架橋構想と、長崎・熊本・鹿児島の3県を地域高規格道路で結ぶ九州西岸軸構想の推進地方大会が10月28日、天草市の牛深総合センターで行われました。

同大会には、3県の経済界や行政関係者ら1000人以上が参加。本町からも企業や団体、行政の関係者らが参加して、早期実現へ氣勢を上げました。

この構想は長島海峡（約2<sup>キロ</sup>）と長崎県島原半島―熊本県天草下島の早崎瀬戸（約4・5<sup>キロ</sup>）の2つの架橋を含む高規格道路で3県を結び、完成すれば陸路で約7時間かかる鹿児島市―長崎市が3時間半弱で結ばれることとなります。



↑大会にあわせて実施された絵画コンテストで、川床中学校の田ノ上美季さん（1年）が最優秀賞を受賞し、潮谷義子熊本県知事から表彰状が手渡されました。

↓3県架橋実現の機運を盛り上げようと、阿久根市折口と天草市役所（日本渡市役所）をスタートして牛深総合センターまでリレーマラソンを行いました。





バーをうまくかわそう (走り高跳び)

10月12日、城川内運動場を会場に長島町小学校陸上記録会が開催されました。参加したのは、町内11の小学校から5・6年生252人。100m走や走り幅跳び、400mリレーなど5年生が4種目、6年生が5種目で競い合いました。合併して初の開催となったこの記録会で、児童たちは日ごろの体育活動の成果を発揮し、自己記録へ挑戦しながら、他校の児童と交流を深めていました。



遠くへ、さらに遠くへ (走り幅跳び)

# 自己記録に挑戦 他校と交流

## 長島町小学校陸上記録会

各種目の1位と記録は次のとおりです。

### 5年男子

#### 100m走

福寄 元樹 (鷹巣) 14秒9

#### 走り幅跳び

城戸 隆宏 (川床) 386cm

#### 走り高跳び

椎原 徹 (鷹巣) 110cm

#### 400mリレー

川 床 1分06秒5  
城戸 隆宏 段下 利彦  
山上 勇斗 豎山愛夢呂

### 5年女子

#### 100m走

城戸 愛香 (川床) 15秒5

#### 走り幅跳び

小田美南海 (鷹巣) 324cm

#### 走り高跳び

小川 那智 (城川内) 110cm

#### 400mリレー

川 床 1分08秒8  
豎山絵美里 中菌 涼香  
大堂 清香 城戸 愛香

### 6年男子

#### 100m走

長岡 亮佑 (本浦) 13秒6

#### 走り幅跳び

松尾健太郎 (鷹巣) 431cm

#### 走り高跳び

小崎遼太郎 (平尾) 134cm

#### 60mハードル走

小崎遼太郎 (平尾) 10秒9  
冷水 利也 (蔵之元) 10秒9

#### 400mリレー

鷹 巣 58秒6  
川田 裕也 松尾健太郎  
山下 晃平 山下 勇太

### 6年女子

#### 100m走

岩塚 葵 (鷹巣) 15秒3

#### 走り幅跳び

濱村みなみ (鷹巣) 360cm

#### 走り高跳び

村上菜津美 (平尾) 123cm

#### 60mハードル走

柳 美伽 (平尾) 11秒1

#### 400mリレー

鷹 巣 1分03秒9  
岩塚 愛花 岩塚 葵  
濱村みなみ 平野あやめ



ゴール目指して駆け抜けよう (100m走)

## 福祉

welfare work

高齢者等緊急通報装置を貸与

町では、1人暮らしの高齢者などの急病や災害時等の緊急時に、迅速かつ適切な対応を図るため、緊急通報装置を貸与します。

対象者は65歳以上の1人暮らしの高齢者など虚弱な方や身体障害者の世帯です。利用料は1月に1,000円と電話回線を利用するための通話料がかかります。

申込者が予定数を超えると全員に貸与できない場合があります。この場合は、ケア会議を開き、優先順位を決定します。

申し込みについては、地区担当の民生・児童委員へご相談ください。

## 農業用廃プラを回収します

農業用の使用済みとなったビニール・ポリエチレンフィルムなどは「産業廃棄物」となり、野焼きや不法投棄は法律で禁止されています。

本来、この廃プラスチックの処分は、使用した農家の責任です。しかし、個々の農家で適切に処理するのが難しいため、出水地域農業用廃プラスチック類適正処理推進協議会で回収を行います。農業用廃棄物の適正な処理に努めましょう。

回収日	回収時間	回収場所
12月5日(火)	午前7時30分～ 午前10時	平尾野菜集荷所
		小浜海水浴場駐車場
		J A長島事業所バレイショ選果場
12月6日(水)	午前7時30分～ 午前10時	汐見野菜集荷所
		伊唐大橋手前駐車場
		J A東事業所バレイショ選果場
		田尻西公民館

◎梱包するときは、長さ1m、重さ10kg程度とし、異物が混じらないようにしてください。

◎回収費用は、農協口座より引き落します。農協口座をお持ちでない方は、当日現金でお支払いください。料金は1kg当たり33円です。

◎当日が雨天の場合は、延期します。

## 天長フェリーが料金を改定

11月1日から天長フェリーの料金が改定されました。改定された料金は次のとおりです。



【問い合わせ先】天長フェリー株式会社  
TEL 0996-86-0775

### ☆旅客運賃表

港	中田	片側	諸浦
大人	380(190)		
(小人)	400(200)	350(170)	

### ☆車両運賃表

車の長さ	中田～諸浦	片側～中田	片側～諸浦
2m以上 3m未満	1,420	1,420	1,320
3m以上 4m未満	1,980	1,980	1,780
4m以上 5m未満	2,490	2,400	2,080
5m以上 6m未満	2,840	2,840	2,540
6m以上 7m未満	3,360	3,250	2,850
7m以上 8m未満	4,010	3,810	3,300
8m以上 9m未満	4,530	4,130	3,620
9m以上 10m未満	5,390	4,680	4,060
10m以上 11m未満	5,900	4,980	4,470
11m以上 12m未満	6,670	5,550	4,840
12m以上は1m増す毎に	+580	+460	+460
自 転 車	540	520	490
原 付 自 転 車	660	640	610
自動二輪	750未満	840	790
	750以上	950	980



### 給与所得者の年末調整

12月は、給与等に係る源泉所得税の年末調整の月です。毎月の給与等から源泉徴収された所得税の1年間の合計月と、その年の給与総額に対する年税額とは一致しないのが普通です。このため、源泉徴収税額の過不足分を精算する必要があります。この手続きを「年末調整」と呼んでいます。

大部分の給与所得者は、年末調整により、その年の納税を完了することになりますので、年末調整を正しく行うためには、勤務先に扶養親族や保険料などの申告を正しく行うことが大切です。

なお、平成18年分の年末調整においては、定率減税の額が縮減されていますのでご注意ください。また、平成19年1月から、定率減税の廃止および所得税率の見直しに伴い、「源泉徴収税額表」が変わります。

### 【問い合わせ先】

出水税務署 法人課税部門

Tel 0996・62・0171



### 家屋等の抹消申請

家屋等の取り壊しなどされた場合は、課税台帳家屋抹消申請をお願いします。

抹消申請をしていない物件は、現に家屋がなくても課税される恐れがありますので、取り壊し等された場合は、必ず抹消申請書を提出してください。

### 納税義務者の変更

納税義務者の死亡や土地の売買・交換等で納税義務者の変更があった場合は、納税義務者変更申請書の提出をお願いします。

変更申請をしていない場合は、申請する前の義務者に課税されますので、変更があった場合は申請書を必ず提出してください。

※年内に登記名義人を変更される場合は不要です。

申請用紙は、それぞれ長島町役場税務課または指江庁舎総合管理課にあります。

# 町税だより

固定資産税（4期）  
11月は国民健康保険税（5期）  
介護保険料（5期）の納付月です。

『納付期限は11月30日（木）』

口座振替の方は、11月27日（月）に口座引落をしますので、預金残高等の確認をお願いします。

### 個人事業者の消費税の各種届出は早めに

個人事業者で、平成16年分の課税売上高が1000万円を超えた方で、まだ消費税課税事業者届出書を提出されていない方は、速やかに税務署へ提出してください。

このほか、税務署に届出が必要なのは次のとおりです。

- 1 消費税簡易課税制度選択届出書（12月31日まで）
- 2 消費税の納税義務者でなくなった旨の届出書（事由が生じた場合速やかに）
- 3 消費税課税期間特例選択届出書（短縮を希望する課税期間の前日まで）

なお、届出が提出期限を過ぎると、適用を受けられなくなりますのでご注意ください。

### 【問い合わせ先】

出水税務署 個人課税部門

Tel 0996・62・0902



## 町長動静 10月

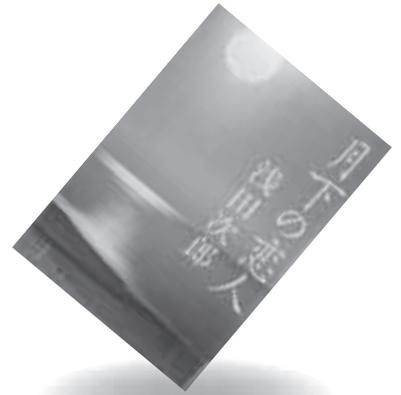
- 3〜5・10・11日 女性の声を聴く101人の会（町内）
- 5日 北薩地区身障福祉大会（さつま町）
- 7日 化石発掘体験学習ツアー（町内）
- 8日 関西長島会（大阪府）
- 10日 獅子島架橋建設促進期成会（獅子島）
- 12日 町村会臨時総会（屋久島）
- 13日 町村長研修会（屋久島）
- 15日 出水市制誕生記念式典（出水市）
- 17日 獅子島架橋・県道等陳情（県庁）
- 18日 放課後こどもプラン協議（長島町役場）
- 19日 水道料金検討委員会（長島町開発総合センター）
- 20日 飲酒運転撲滅キャンペーン（阿久根市）
- 24日 日本港湾協会九州支部東京大会（東京都）
- 26日 鹿児島県漁業信用基金協会監査（鹿児島市）
- 27日 北薩空港道路陳情（県庁）
- 魅力ある観光地づくり座談会（指江庁舎）
- 28日 九州西岸軸構想推進大会（天草市）
- 29日 関東長島会（東京都）

# 新刊紹介

図書館に置いてある最新本の中から  
おすすめのをピックアップ。  
バラエティーに富んだ  
新刊を紹介します。

## 町立指江図書館 / 電話 0996-88-6500

恋人と別れるつもりで出掛けた海辺の旅館で起こった奇跡を描いた表題作、昭和を舞台にアパートの隣の部屋に住む駄目ヤクザを描いた「風蕭蕭」など、11の短編を収録。名手が5年の歳月をかけて書き綴った、心をほぐす物語。



### 月下の恋人

浅田次郎 著

## 町立鷹巣図書館 / 電話 0996-86-1111

### 散るぞ悲しき

梯久美子 著



東京を、日本を、空襲から守るために、玉砕を拒んだ総指揮官がいた。軍人として父として命の一滴まで戦い、智謀を尽くした戦略で「米国を最も恐れさせた男」の姿を、家族への手紙とともに描く人物伝。

## 長島文芸

### 明神俳句会

鳥賊舟の水尾それぞれにある晩夏	平山 風鳥
足湯して島の温泉こぼれ萩	大堂 早苗
花すすき天草は早や灯を点し	平山 勝子
風止みて山柿照りし里の山	関 佳代美
逢えぬ日や雨月の窓に立ち尽くす	浦田 真美
外向きに履物そろへ乱れ萩	二階堂妙子
鼻歌も矢張り音痴に秋日和	筑前 初市

### 長島短歌会

台風の去りて静けき部屋ぬちを	波戸内美佐保
十六夜の月おぼろに照らす	
夕茜して細波の寄す	浜田美代子
畦ににじむ泪の如くかがやきて	
彼岸花の芽の黄はいさぎよし	浜畑 松枝
風に落ち踏みしだかれし桜葉は	
花咲く春に土にもどらむ	林 ヒロ
台風ねじふせられしコスモスは	
茎低くして満開の季	町田キクエ
橋梁の上より眺むる黒の瀬戸	
渦巻く潮に光射す午後	松元 睦子

皇孫の生まれ給ひてゆるぎなし	吉田 映子
瑞穂の国の栄えゆくらん	
ゆり返す地震の如きわが体	
癒ゆる日ありや定かにあらず	岩富八代子
畦に満ち稲田を囲む彼岸花	
秋風立てば共に熟れゆく	岩下 ちえ
心難き老人なりと定め居し	
人の笑顔は温もりに満つ	米尾 和子
台風過ぎたる夜半の赤き月	
ひとり住いのわが部屋照らす	長野 敬
水タンク積みてトラック行き交ひぬ	
日照りつづきの畑作農家	中山タマエ

日（土）までは「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」です。

平成 18 年 6 月に、北朝鮮当局による人権侵害問題に関する国民の認識を深めるとともに、国際社会と連携しつつ北朝鮮当局による人権侵害問題の実態を解明し、その抑止を図ること目的として、「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律が施行されました。北朝鮮当局による人権侵害問題に対する認識を深めましょう。

## 11 月は児童虐待防止月間

虐待は、子どもの生命に危険をおよぼすだけでなく、心にも深い傷を残すこととなります。虐待が疑われたら、今すぐ、窓口へ連絡してください。あなたからの通報が、子どもを守ることとなります。

『あなたの「もしや?」が子どもを救う』

・期間 平成 18 年 11 月 1 日（水）から 11 月 30 日（木）までの 1 か月間

・「虐待?」と気づいたら

子どもの虐待が疑われたり、発見したときは、役場町民福祉課、鹿児島県児童家庭総合センター、地区の民生委員などへ連絡してください。

連絡した人が特定されないように秘密は守ります。

【問い合わせ先】

鹿児島県児童家庭総合相談センター  
Tel 099-264-3003

## 石綿関連業務の被害者へ

鹿児島労働局では、石綿関連業務のため健康被害に遭われた方や亡くなられた方の遺族が、早期に必要な給付が受けられるようにとりくんで

います。

・条件に応じ 2 種類のいずれかを請求してください。

①平成 13 年 3 月 26 日以前に亡くなられた方の遺族は「石綿救済法による特別遺族給付金」の対象

②平成 13 年 3 月 27 日以降に亡くなられた方の遺族または健康被害に遭われた方は「労災保険法による遺族補償給付等の保険給付」の対象

※特別遺族給付金および労災保険法の遺族補償給付等の請求が認められる期間には制限があります。

※特別遺族給付金に係る年金は、制度上、請求を受け付けた翌月分から支給されますので、請求が遅くなるほど受給総額が減少します。

※時間が経つと特定に必要な医学的資料の入手が困難になります。

これらのことに心当たりのある方は速やかに最寄りの労働局または労働基準監督署にご相談ください。

【問い合わせ先】

鹿児島労働局

Tel 099-223-8275

川内労働基準監督署

Tel 0996-22-3225

## 山の手入れをしませんか？

自分の山を手入れしたいのですが

- ・自分の山がどこにあるか分からない。
- ・自分の山の現況が分からない
- ・自分の山の手入れをしたいが、手入れの方法が分からない。
- ・自分の山の手入れをしたいが、自分ではできない。
- ・自分の山の手入れを頼みたいが、経費が心配だ。

などと困っている方は、ぜひ「森林組合」にご相談ください。



森林組合は間伐した木材を山で買い取ります。

【問い合わせ先】

長島地区森林組合

Tel 0996-86-0028

## 納め忘れはありませんか？

### 国民年金保険料の強制徴収を実施しています

日本に住む 20 歳以上 60 歳未満の方は、国民年金に加入して保険料を納付することが義務付けられています。また被保険者本人はもちろん、その配偶者および世帯主には連帯納付義務が課せられています。

将来、無年金者や定額の年金しか受けられない方が多くなると、社会全体で世代間扶養を行う基礎年金制度を揺さぶる問題が生じる恐れがあります。

このような状況をふまえ、度重なる納付催告にもかかわらず保険料を納めない方を対象に、法律に基づき財産の差し押さえ（強制徴収）を実施しています。本年度さらに多くの対象者が強制徴収を実施される予定ですので、もう一度納め忘れがないかご確認ください。

# 知 っ 得 情報ボックス

## 募集

### 県立保健看護学校学生募集

県立保健看護学校では、平成19年度看護学科学生を募集します。

- ・受験資格 高校卒業（見込み）  
または同等以上と認められる方
- ・対象科 看護学科 40人
- ・募集期間 平成18年12月4日（火）～12月15日（金）
- ・試験日 平成19年1月30日（火）・31日（水）
- ・試験会場 かごしま県民交流センター

願書等の送付を希望する場合は、送付先を記入し、140円切手をてんぷした角型2号の封筒を同封して、請求してください。

【請求・問い合わせ先】

県立保健看護学校  
〒897-0306  
川辺郡知覧町西元5418  
県立保健看護学校  
Tel 0993-84-0070

## 募集

### 水俣病新保険手帳の申請受付

県では、昨年10月から水俣病総合対策医療事業（新保険手帳）の申請を受け付けています。

- ・申請者 本人（代理人の申請も可）
- ・申請書類の配布・提出先  
県庁環境政策課・長島町役場
- ・申請費用 無料（検査所見書作成

にかかる費用は自己負担です。）

【問い合わせ先】

県庁環境政策課  
Tel 099-286-2584

### 保育士登録はお済ですか？

児童福祉法の改正により、保育士として業務を行う方は、県知事に登録し保育士証（従来の「保育士（保育）資格証明書」とは別）の交付を受けることが必要となりました。現在、保育士として業務を行っている方は、平成18年11月28日までに登録を済ませてください。申請後、事務処理に3カ月程度かかります。

申請書は役場町民福祉課および総合管理課に用意してあります。

【問い合わせ先】

登録事務センター  
Tel 03-5484-3150

### 3校合同芸術鑑賞会

3校（長島高校・阿久根高校・阿久根農高）合同芸術鑑賞会を開催します。

- ・期日 平成18年11月24日（金）
- ・開場 午後1時45分
- ・開演 午後2時
- ・会場 長島高校体育館

当日、観覧を希望される方は、長島高校で入場券発行の手続きをしてください。

【問い合わせ先】

長島高校  
Tel 0996-88-2111

### 第58回人権週間

法務省および全国人権擁護委員連合会では、12月4日から10日までを「人権週間」と定め、人権尊重思

想の普及高揚を図っています。

「育てよう 一人一人の 人権意識」

- ・女性、子どもの人権を守ろう
- ・高齢者を大切にする心を育てよう
- ・外国人の人権を尊重しよう
- ・インターネットを悪用した人権侵害は止めよう
- ・性的指向を理由とする差別をなくそう

■県下いっせいで電話人権相談

- ・日時 平成18年12月10日（日）
- ・受付時間 午前10時～午後5時
- ・電話番号 0570-700783

家庭内のもめごとや隣近所とのトラブル、いじめや差別など、悩みや困りごとがあったら、お気軽にご相談ください。秘密は厳守されます。

### 特設人権相談所を開設

第58回人権週間に合わせて当町でも、特設人権相談所を開設しますので、お気軽にご相談ください。

相談は無料で、秘密は守られます。

- ・平成18年12月5日（火）  
午前10時～3時  
長島町開発総合センター 老人室  
相談にあたる人権擁護委員  
餅原美榮子 浦底和男
- ・平成18年12月6日（水）  
午前10時～3時  
長島町保健センター  
相談にあたる人権擁護委員  
大堂英之 町口昭弘 山本定満

## くらし

### 北朝鮮人権侵害問題啓発週間

12月10日（日）から12月16



↑ 1本1本長さを測りながら、丁寧にスポンジに挿していきます

## ★ 出来は100点満点 フラワーアレンジメント教室

10月18日、フラワーアレンジメント教室が汐見小学校（中馬寛喜校長・児童数20人）で開かれました。

5・6年生を対象に開かれたこの教室には、県の協力を得て県フラワー協会から講師を招きました。

教室では、講師が「花をきれいに生けて心もきれいになってください」とあいさつした後、鹿児島は全国でも有数の花の産地であることなどを学び、バスケットを利用したフラワーアレンジにチャレンジしました。児童たちは、恐る恐る枝を切ったり、手本を一生懸命見ながら花を挿したりして自分なりのフラワーデザインを完成させていました。

5年の小屋隆成君は「自分なりに飾れて楽しかった。出来は100点満点。花が好きになりました」と話していました。

## ★ 町内各地で十五夜行事 綱引きやちびっ子相撲でにぎわう

旧暦の8月15日にあたる10月6日、町内各地で十五夜行事がありました。

城川内小学校では、地区内の小・中学生が集まって恒例の綱引きと相撲大会が行われ、抱え込みながら歯を食いしばって大綱を引く子どもや、押し合ったり、投げ合ったりと大人顔負けの相撲を披露するちびっ子力士などの姿が見られ、にぎやかな一夜となりました。

今年の十五夜は晴天に恵まれ、夜空に輝くまん丸な「名月」が見ることができました。



↑ 腕よりも数倍太い綱を引き合う綱引き大会

↓ 38キロのアラを陸に引き上げ携帯でパチリ（右上は中屋さん）



## ★ トローリング中に中屋さん 3 8キロの大物 アラを捕獲

唐隈港の4～500メートル沖合いで10月6日、中屋眞治さん（70）が大物のアラを捕獲しました。早朝からトローリングに出かけていた中屋さんが帰り支度をしてるところに浮いてきたようで、このアラの体重はなんと38キロ。船に引き上げることができず、ロープで結んで港まで曳航し、3人がかりで陸揚げしました。

中屋さんは「13年釣りをしていてこんなの初めて」とビックリ。同日は十五夜ということで、行事に参加していた唐隈集落の方々にも振る舞われたそうです。

# My Town Topics

地域の行事や身近な話題、耳よりな情報をお待ちしています。

↓日ごろは海で活躍している若者が、森で草払い

## ★ 田尻地区のグラウンド整備 スポーツが可能になりました

町では、平成18年度一般コミュニティ助成事業で田尻地区グラウンドを整備しました。これまでこのグラウンドは雑草が広がり、デコボコで水はけも悪い状況でしたが、表土の入れ替えや側溝の新設で、ソフトボールやグラウンドゴルフ等ができるようになりました。事業の整備費は宝くじの収益金で賄われています。



↑グラウンドゴルフなどで利用されているグラウンド



## ★ 海 漁民の森清掃 づくりは森づくりから

東町漁業協同組合青壮年部（水永一朗部長）は10月14日、杉ノ段にある漁民の森の清掃作業を実施しました。同部は、豊かな森づくりを通して豊かな海づくりを進めており、数年前からイチョウやモミジを植栽して、雑草を刈り取りながら豊かな森の管理に努めています。

## ★ 腹 ひまわり号の交通安全教室 話術で楽しく学ぶ

県警本部の交通安全指導者「ひまわり号」による交通安全教室が10月19日、幣串小学校（新村成子校長・児童数17人）と獅子島小学校（本田博隆校長・児童数23人）で開催されました。

獅子島小学校で開かれた教室には、全校生徒が参加。自転車の正しい乗り方や車の怖さなどを学びました。

教室では、腹話術の人形「ぜんちゃん」との会話を通して「自転車に乗る前の点検の仕方」や「道路に急に飛び出さない」など交通安全について楽しく学びました。続いてだみー人形による車との衝突実験があり、衝撃の瞬間を目の当たりにした児童たちは、車の怖さを実感していました。

自転車実技に参加した藤川洋平君（2年）は「交差点が難しかった。危ないことをしたらいけないと思った」と話していました。



↑腹話術の人形「ぜんちゃん」と自転車の点検方法や正しい乗り方について学びました。

←交差点を通過してから、コーンで描かれたカーブを曲がる練習をしました。



↑手慣れない手付きで、弓矢を扱う児童たち

## ★ 第13回古墳まつり 大昔の生活を体験

まちおこしグループ長島島援隊（濱田孝一隊長）が中心となって10月29日、長島風車公園で第13回古墳まつりを実施しました。

長島は「古墳の島」といわれるほど、町内各地に古墳が散在しています。祭りには、町内の小学生約180人が参加。いにしえより今日を築きあげてきた先人たちの偉業をしのび、その霊を慰める「鎮魂」の儀式が行われた後、児童たちは勾玉を作ったり、火をおこしたり、弓矢を飛ばしたり熱心に大昔の生活を体験していました。

蔵之元小の町田健君（6年）は「勾玉づくりができてよかった。昔の人のことが少し分かりました」と話しながら、振る舞われた古代なべをほお張っていました。

↓バイキング給食の風景



## ★ 長島中学校バイキング給食試食会

### 初めて地区民も参加

長島中学校（大堂洋校長・生徒数108人）は10月30日、バイキング給食試食会を開催しました。

この試食会には、バイキング給食に興味のある人や来年小学校に子どもが入学する保護者など27人の地区民が参加。生徒たちの給食を参観した後、参加者も主食・主菜・デザートなどを栄養のバランスを考えながら食材を取り分け、試食しました。

旧長島町では、年1回バイキング給食を取り入れています。同校で地区民が参加したのは初めてです。

## ★ 自治公民館対抗グラウンドゴルフ大会 川床上Aが団体戦初代王者に輝く

10月22日、川床コミュニティ運動場で第1回自治公民館対抗グラウンドゴルフ大会がありました。

この大会には、町内から70チームが出場して、団体戦と個人戦で優勝が競われ、個人戦で上位を占めた川床上Aが団体戦の初代王者に輝きました。大会の結果は次のとおりです。

【団体戦】優勝 川床上A 2位 田尻西A 3位 川床上B 【個人戦】優勝 竹本浩憲（川床上） 2位 阿多和徳（川床上） 3位 三反田泰子（田尻西）



↑方向性と距離感が大切なグラウンドゴルフ

# My Town Topics

地域の行事や身近な話題、耳よりな情報をお待ちしています。

## ★ 生活研究グループが桃源郷を慰問 手づくりみそ 10キをプレゼント

東町生活研究グループ連絡会（宮路春代会長）は10月17日、特別養護老人ホーム桃源郷を慰問し、入所者に箱詰めされたみそを贈りました。

同連絡会は花づくりや郷土料理講習などを展開していますが、会員が食品加工活動で手作りしたみそ 10キをおいしく食べてもらおうとプレゼントしました。



↑入所者にみそを手渡し、記念の一枚

↓社協職員へ生命保険協会から車のキーが手渡される



## ★ 愛 長島町社協へ軽自動車を寄贈 の福祉巡回車として活用

鹿児島県生命保険協会から長島町社会福祉協議会へ軽自動車1台が寄贈され、10月26日、長島町保健福祉センターで贈呈式が行われました。

同協会の「生命保険の月」記念事業の一環として贈られたこの車両。『愛の福祉巡回車』として、本町における高齢者福祉の第一線で大切に活用されます。

## ★ 貝 獅子島の化石発掘体験ツアー の化石み～つけた

化石が多数発見される日本でも有数の化石の島獅子島で10月7日・8日の2日間、「獅子島の化石発見！」発掘体験ツアーが開催されました。

両日とも100人ずつの限定で行われたこのツアーには、志布志市や枕崎市など県内各地から家族連れが参加して、化石の発掘やレプリカ作成を体験しました。

午前中は、立石港から湯ノ口港までの海岸で化石発掘が行われ、アンモナイトや2枚貝、巻貝など参加者全員がいくつもの化石を探し当てていました。午後からは、湯ノ口のもくもく館で石こうやシリコンを使って、午前中発掘した化石のレプリカ作成を楽しんでいました。

阿久根市の鶴川内小学校から参加した小園活人君（6年）は「見つけれられると思っていなかったけど、三角貝の化石などたくさん見つけられてうれしかった」と大満足でした。



↑海岸に転がっている石から、ごろごろ化石が出てきて、参加者もビックリ。

←自分の発掘した化石をレプリカにして資料と比較。どんな種類の貝だったかな？

## 中村氏が文部科学大臣表彰



文部科学大臣から表彰された中村氏

長年、東町教育委員会教育長を務められた中村満氏（72）が10月16日、地方教育行政功労者文部科学大臣表彰を受けられました。

中村氏は、昭和32年に教員となり、川内教育委員会学校教育課長や出水市立出水中学校長などを経て、鹿児島市立長田中学校長を最後に退職。平成7年7月1日に東町教育委員会教育長として任命されてから合併するまでの10年5カ月もの間、学力向上事業の積極的導入や各学校の校舎・屋内体育館などの大規模改修事業等、へき地教育に尽力されました。

温厚な人柄で、きめ細かな教育行政に取り組む姿勢は、地域住民からの信望も絶大なものでした。

今回の表彰は、教育一途に尽くしてこられた功績が顕著であると認められたものです。

## 技能五輪全国大会に出場



濱畑さんと全国大会で製作した作品

10月20日から23日までの4日間、香川県高松市で開かれた第40回技能五輪全国大会に、鹿児島県大会で優勝した広野の濱畑純也さん（19）（有）中央工作所・出水市Ⅱが出場しました。

小企業から出場した濱畑さんの出現は20数年ぶりの快挙です。

20人程の企業で板金加工の仕事に携わり、曲げ板金をはじめてまだ1年足らずという濱畑さんは「全国大会に出場するには約1000万円

7時間、2日目3時間の制限時間で、平面的な板材から立体的な製品を作る曲げ板金部門にエントリー。数字が1ミでも狂うと形にならなくなるという精度の高い技術を披露しました。

この曲げ板金部門には、自動車メーカーなど大手企業からの参加が多く、中抱負を語る頼もしい好青年でした。

## 第11回関西長島会総会の報告



盛り上がった演芸会

第11回関西長島会総会を10月8日、大阪千日前の「レジャービル味園」で開催しました。今年も社会情勢の厳しい中での開催でしたが、新生長島町から川添健町長をはじめ5人、関西あづま会から川畑清勝会長はじめ5人の来賓を迎え、総勢140人の方々に出席いただき、盛大に開催することができました。

第1部の総会で、会長のあいさつや幹事長の活動報告・活動予定に続き、川添町長・小川武男町議会議長による新生長島町の現状報告や将来への展望を皆さん熱心に聞き入っていました。

第2部の懇親会（演芸会）は、後藤名誉会長による乾杯の音頭から始まり、事前にノ

ミネートされた方々の歌や踊り、飛び入りカラオケ大会、皆さんと一緒に輪になって踊った長島音頭、鹿児島おはら節その他たくさんの方々の民謡、最後に今回もお楽しみ抽選会。第11回目の総会を皆さんに喜んでもらえ、盛会に終了できたことを喜んでいきます。

この会や出席者全員にお渡しした、長島町の匂いや味の溢れるお土産や善意のこもった商品等々、この試みに賛同ご寄付いただきました長島町をはじめ、長島町議会議員様、長島研醸様、筑前農園様、奄美旅行センター様、役員幹事一同様にはあらためてお礼申し上げます。誠にありがとうございました。

会場の雰囲気も最高潮に達したところ、松尾富三幹事による音頭取りで万歳三唱、金磯幹事長の閉会宣言の後、平成19年10月14日の再開を約束して閉会しました。

来年10月14日第2日曜日の第12回関西長島会総会「ながしまデー」には今年同様、皆さん同年、知人をお誘い合わせのうえ多くの出席をお待ちしています。

関西長島会々長 武元 吉盛

ナイススマイル・うぶ声・おくやみ等は、  
個人情報保護のため掲載していません。  
ご了承ください。

## わたしたちの町

平成18年10月31日現在  
( )内は前月比

人口	12,238(-33)
男性	5,900(-14)
女性	6,338(-19)
世帯	4,374(-10)

■編集後記 ▽広報ながしまの8月号から、綴り用の穴を開けなくなりました。これはカレンダーの折り込みやコスト削減などいくつかの理由によるものです。ご迷惑をおかけしますが、ご了承ください。(漢口)

長島町町民憲章を制定し、町木、町花を指定しました。

## 町民憲章

わたしたちは、豊かな自然と先人が築いてきた我が郷土に誇りをもち、明るく発展するまちをつくるため、ここに町民憲章を定め、その実践に努めます。

- 一 わたしたちは 働くことに夢をもち  
豊かなまちをつくります。
- 一 わたしたちは きまりを守り  
安心・安全なまちをつくります。
- 一 わたしたちは お互いに支えあい  
思いやりのあるまちをつくります。
- 一 わたしたちは すすんで学び  
文化の薫り高いまちをつくります。
- 一 わたしたちは 環境を整え  
健康で住みよいまちをつくります。

## 町木 / 椿 (ツバキ科) Town tree



椿は長島町の山野に広く自生しています。椿の深紅の花は春の使者であり、長島町民の情熱と希望の象徴です。

## 町花 / すいせん (ヒガンバナ科) Town flower



すいせんは、長島町の山野や路傍に広く自生しています。純白のすいせんの花は香りが高く、純朴な中にも誇りを秘めた長島町民の象徴です。

